

或問

第39号

編集後記

『或問』第39号をお届けします。論考10編が収められています。内容的には歴史学、言語学、文芸史と盛り沢山になっています。翻訳資料欄に張厚泉先生とその弟子、李心羽さんが『西周伝』（一）を寄稿されました。原著は森鷗外による雅文体の文章で、日本語の現代語訳にも誤訳が散見した難しい文献です。訳者のチャレンジ精神に唯々感服するばかりです。西周の研究は、このような地道な努力の積み重ねにより着実に進められるものでしょう。

2021年の年初、日本は新型コロナウイルスの第3波の真っ直中にありましたが、今はその第5波をオリンピックと共に迎えているところです。収束の見通しは全く立っていません。5月初旬の東アジア文化交渉学会年次大会は、やむなくオンラインで開催しました。来年の開催校は韓国の啓明大学校に決定しました。その時は是非とも各国の学者たちが一堂に会し、語り合うことができるよう願っております。またこの秋には東西学術研究所成立七十周年の記念イベントも控えています。オンラインの可能性が大ですが、ご留意頂ければ幸いです。

巻頭の人物写真は、徐継畚（1795-1873）と増田渉（1903-1977）を使いました。徐継畚は『瀛寰誌略』の著者として知られ、増田渉は中国文学の研究者で、魯迅に直接教を乞うたことで有名です。それぞれ莊欽永氏、東延欣氏の論考を参照してください。

次号は40号になり、我ながらよく続けてきたものだと思います。これは偏に執筆者、読者の皆様のお陰です。次号は2021年11月半ば頃を締め切りとさせていただきます。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第39号編集担当：沈国威（2021.6.30）

執筆者一覧

- | | |
|------|-----------------------|
| 莊 欽永 | （元新加坡南洋理工大学
歴史研究者） |
| 鄭 艶 | （天津外国語大学） |
| 張 莉 | （湖北工业大学） |
| 劉 赫洋 | （広東外語外貿大学南国
商学院） |
| 朱 夢中 | （復旦大学） |
| 王 思齊 | （広東外語外貿大学） |
| 廖 佳儀 | （広東外語外貿大学） |
| 崔 蕭寒 | （河南省小語教育科技研
究院） |
| 劉 孟洋 | （大連理工大学） |
| 王 婷 | （関西大学・院） |
| 喬 昭 | （関西大学・院） |
| 東 延欣 | （関西大学・院） |
| 李 心羽 | （東華大学） |
| 張 厚泉 | （東華大学・上海財経大学） |

或問 第39号 2021年6月30日発行
WAKUMON No.39 (2021.6)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail: u_keiichi@mac.com

http://keiuchid.sakura.ne.jp

編集 沈 国威

E-mail: shkky@kansai-u.ac.jp

http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/

事務局：関西大学 文学部 内田研究室

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

郵便振替

口座番号：00950-4-314791

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

印刷 遊文舎

頒価 1,500円